5までの たしざん① えを かぞえて あわせる

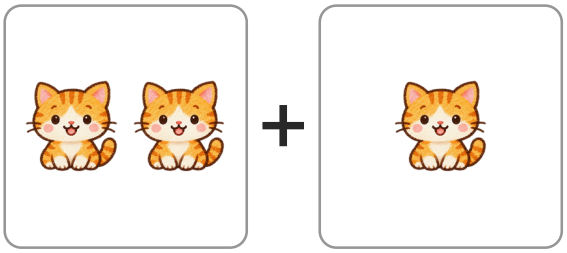
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

えを かぞえて、あわせて いくつかな

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

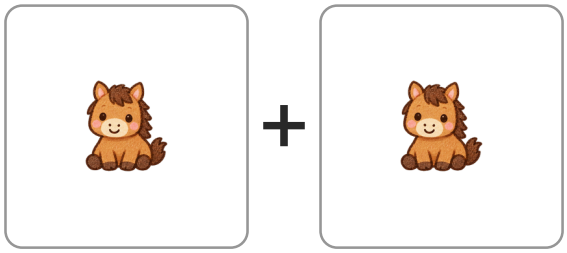
・ひだりの えの かずを、したの □+□=□ の ひだりの □に かく。
・みぎの えの かずを、まんなかの □に かく。
・ぜんぶで いくつかを、みぎの □に かく。

れい



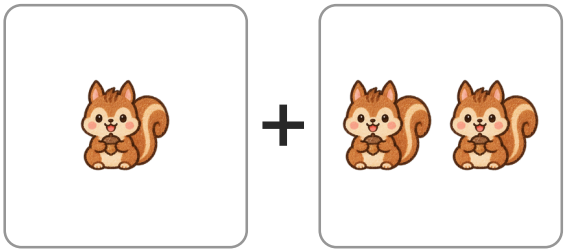
2 + 1 = 3

①



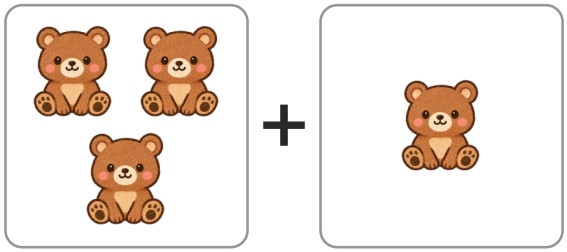
□ + □ = □

②



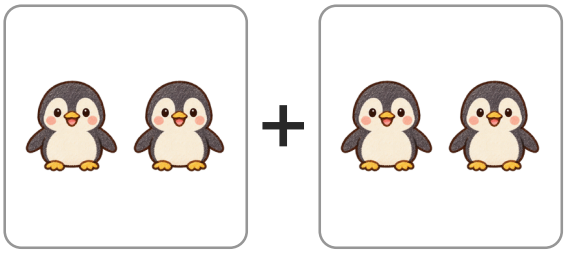
□ + □ = □

③



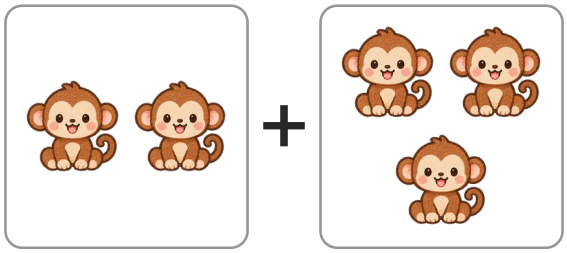
□ + □ = □

④



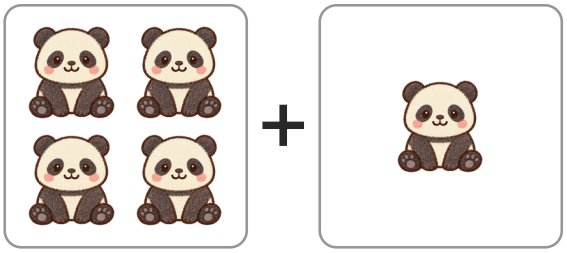
□ + □ = □

⑤



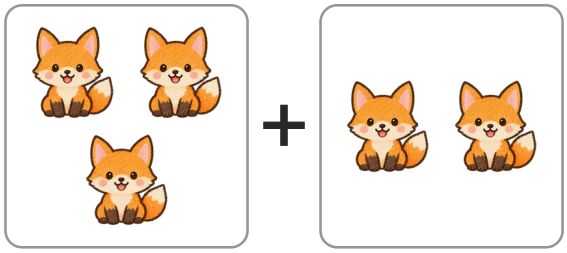
□ + □ = □

⑥



□ + □ = □

⑦



□ + □ = □

5までの たしざん② ○を かきたす

かずだけ ○を かいて、ぜんぶで いくつかな

なまえ _____

ひづけ _____

・したの「＋」の みぎの かずと おなじ かずだけ、みぎの えの ところに ○を かく。
・ひだりの えと ○を ぜんぶ かぞえて、みぎの □に かずを かく。

れい




2 + 1 = 3

①



1 + 1 = □

②



1 + 2 = □

③



3 + 1 = □

④



2 + 2 = □

⑤



1 + 3 = □

⑥



3 + 2 = □

⑦



4 + 1 = □

5までの たしざん③ 3つの えを あわせる

3つの えを かぞえて、ぜんぶで いくつかな

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・ひだり・まんなか・みぎの えの かずを、したの □+□+□=□ の □に、ひだりから かく。
・ぜんぶで いくつかを、みぎの □に かく。

れい



1 + 2 + 1 = 4

①



□ + □ + □ = □

②



□ + □ + □ = □

③



□ + □ + □ = □

④



□ + □ + □ = □

⑤



□ + □ + □ = □

⑥



□ + □ + □ = □

⑦



□ + □ + □ = □

5までの たしざん④ たりない かず

「＝」の みぎの かずに なる ように、たりない かずを さがそう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・ひだりの えの かずを、ひだりの □に かく。
・「＝」の みぎの かずに なるには あと いくつか、「＋」の みぎの □に かく。
・「＝」の みぎの かずは そのまま。みぎの えの ところに ○を かいて かんがえても よい。

れい


＋ ○ ○

2 ＋ 2 ＝ 4

①


＋ □

□ ＋ □ ＝ 3

②


＋ □

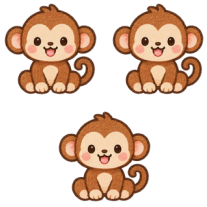
□ ＋ □ ＝ 3

③


＋ □

□ ＋ □ ＝ 4

④


＋ □

□ ＋ □ ＝ 4

⑤


＋ □

□ ＋ □ ＝ 5

⑥


＋ □

□ ＋ □ ＝ 5

⑦


＋ □

□ ＋ □ ＝ 5

5までの たしざん⑤ まとめ

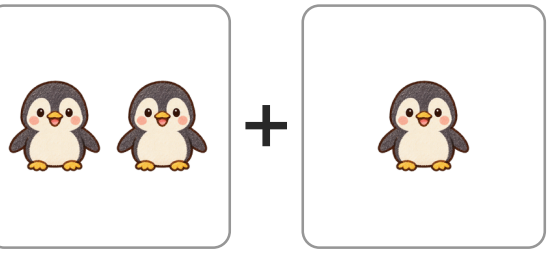
かたちを みて、あう かずを いれよう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

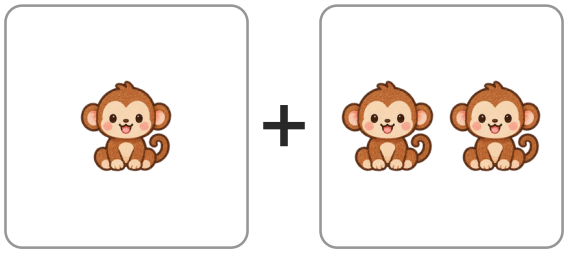
・えの かずを かぞえて、なにも かいて ない □に、ひだりから かずを かく。えが ない ところは、かぞえない。
・かずが かいて ある □には、かかない。「＝」の みぎが □の ときは、ぜんぶで いくつかを かく。
・「＝」の みぎに かずが ある ときは、「＋」の みぎの □に あと いくつ たりないかを かく。
・みぎの えの ところに ○を かいても よい。

れい



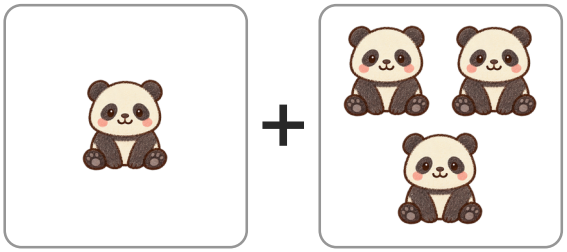
2 + 1 = 3

①



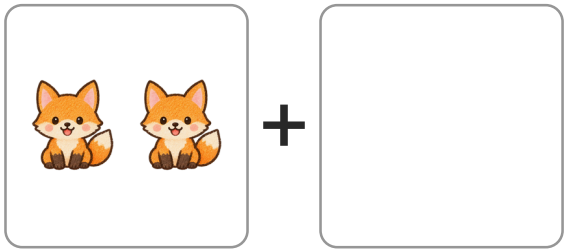
1 + 2 = □

②



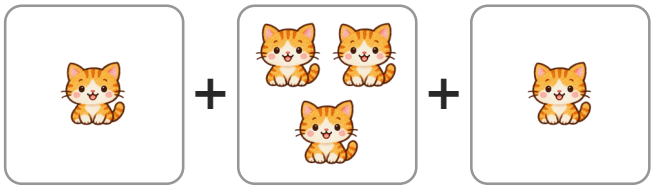
□ + □ = □

③



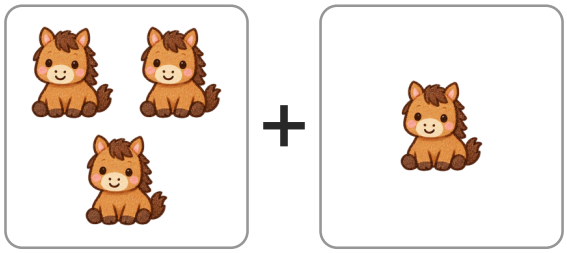
□ + □ = 4

④



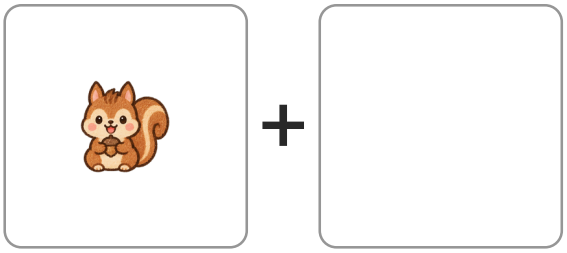
□ + □ + □ = □

⑤



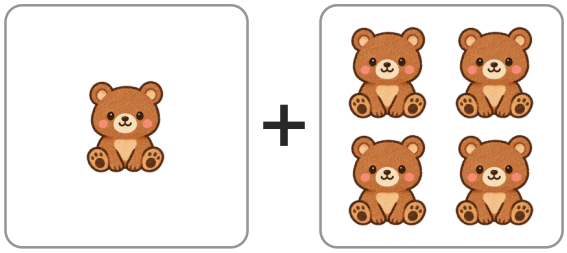
3 + 1 = □

⑥



□ + □ = 5

⑦



□ + □ = □

5までの たしざん① えを かぞえて あわせる【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

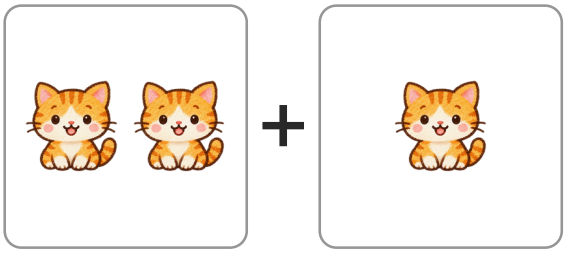
えを かぞえて、あわせて いくつかな

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

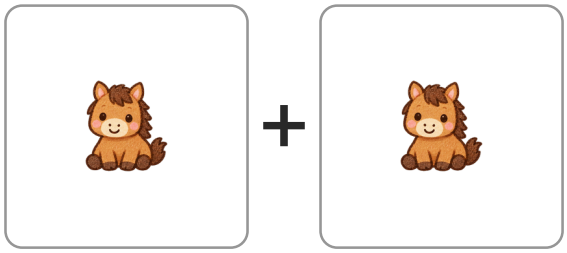
・左の絵、右の絵の順に、指でさしながら1つずつ数えさせます。
・数えた数を、式の左の□と真ん中の□に写します。
・最後に2つをあわせて数え直し、右の□の数と同じか確かめます。
・つまずいたら「左はいくつ？右は？」と、1つずつ聞いてあげてください。

れい



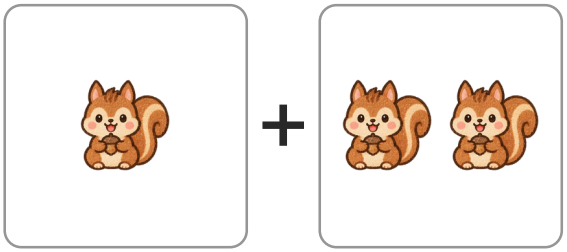
2 + 1 = 3

①



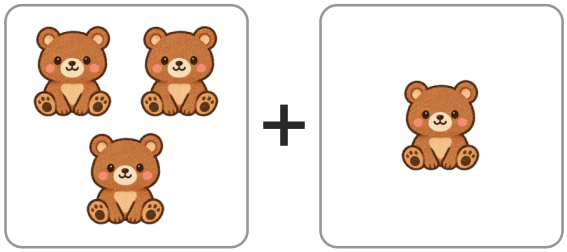
1 + 1 = 2

②



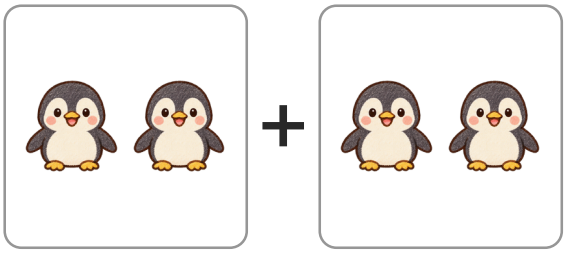
1 + 2 = 3

③



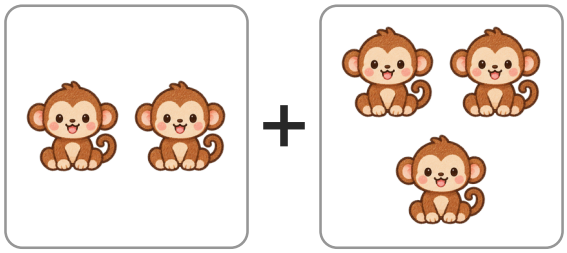
3 + 1 = 4

④



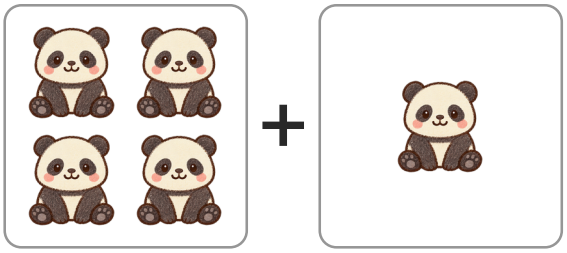
2 + 2 = 4

⑤



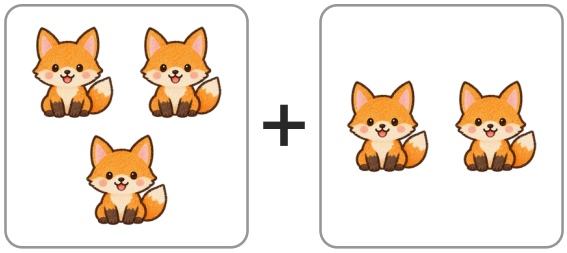
2 + 3 = 5

⑥



4 + 1 = 5

⑦



3 + 2 = 5

5までの たしざん② ○を かきたす【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

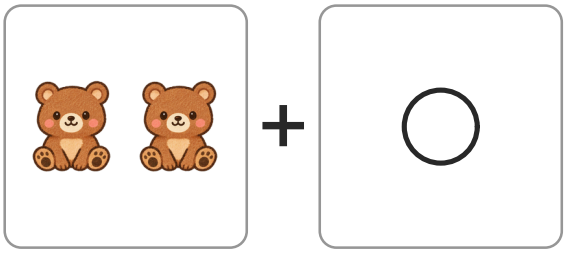
かずだけ ○を かいて、ぜんぶで いくつかな

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

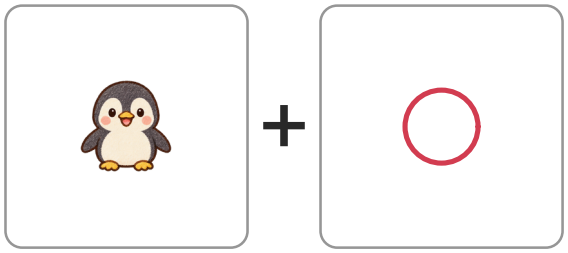
・右の絵のところに、式の2つめの数と同じ数だけ○を描かせます（赤い○は一例。数が合えば形は自由）。
・描いた○と左の絵をあわせて数え直し、右端の□に書きます。
・数え直すときは、左の絵と○を分けて指でさすと数え間違いが減ります。
・つまずいたら「＋の右の数はいくつだったかな？」と聞いてあげてください。

れい



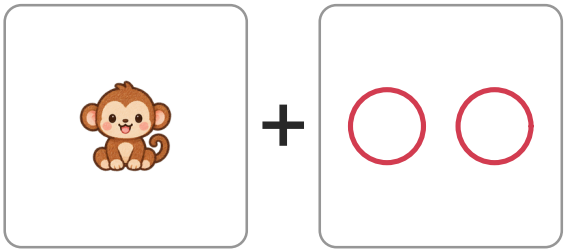
2 + 1 = 3

①



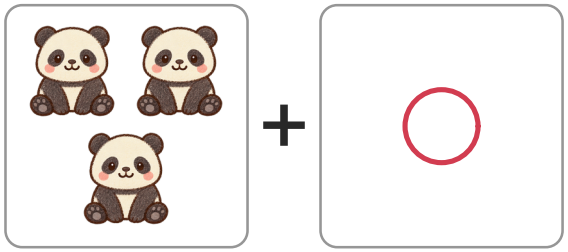
1 + 1 = 2

②



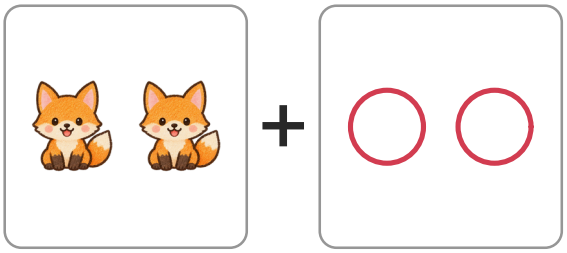
1 + 2 = 3

③



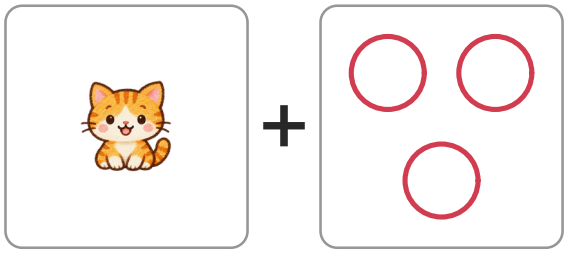
3 + 1 = 4

④



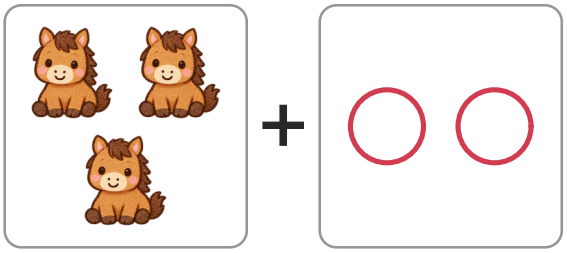
2 + 2 = 4

⑤



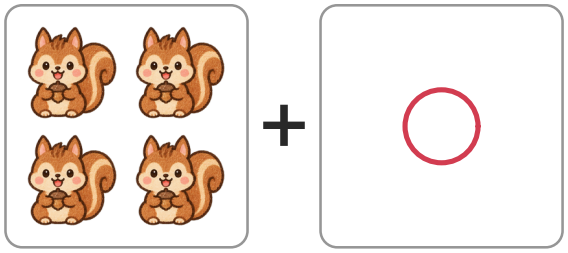
1 + 3 = 4

⑥



3 + 2 = 5

⑦



4 + 1 = 5

5までの たしざん③ 3つの えを あわせる【こたえ】

なまえ _____

3つの えを かぞえて、ぜんぶで いくつかな

ひづけ _____

おうちの方へ

・左・真ん中・右の順に、指でさしながら1つずつ数えさせ、式の左の□から順に写します。
・数え落としたら、かたまりごとに指で囲ませて、もう一度数えます。
・「1つめと2つめをあわせて、そこへ3つめを足す」と2回に分けても構いません。
・最後に、3つの数を足した数が右端の□と同じか、声に出して確かめます。

れい



1 + 2 + 1 = 4

①



1 + 1 + 1 = 3

②



1 + 1 + 2 = 4

③



2 + 1 + 1 = 4

④



1 + 1 + 3 = 5

⑤



1 + 2 + 2 = 5

⑥



2 + 2 + 1 = 5

⑦



3 + 1 + 1 = 5

5までの たしざん④ たりない かず【こたえ】

「＝」の みぎの かずに なる ように、たりない かずを さがそう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

・右端の□の数（ぜんぶの数）は最初から書いてあります。そこまでに足りない数を、真ん中の□に書きます。
・左の絵を数えて左の□に書き、右の絵のところに○を描いて確かめてもかまいません（赤い○は一例）。
・左の□に右端の数を写してしまったら、「左の絵はいくつ？」と聞き返してください。
・足して右端の数になるか、指で数えて確かめます。

れい



2 + 2 = 4

①



1 + 2 = 3

②



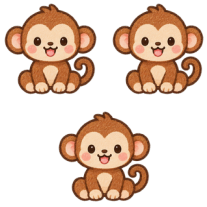
2 + 1 = 3

③



1 + 3 = 4

④



3 + 1 = 4

⑤



2 + 3 = 5

⑥



3 + 2 = 5

⑦



4 + 1 = 5

5までの たしざん⑤ まとめ【こたえ】

かたちを みて、あう かずを いれよう

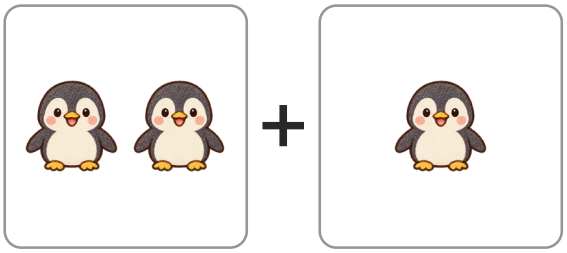
なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

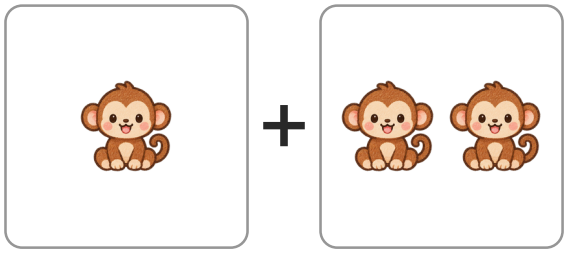
・問題ごとに形が違います。まず「どの□が空いているか」を指でさして確かめさせます。
・「＝」の右に数が書いてある問題は、その数になるまであといくつ足りないかを答えます。
・迷ったら、「絵を数えて式に写す問題」か「足りない数を探す問題」かを、一緒に確かめてください。
・答えは式に入れて、足して合うか声に出して確かめます。

れい



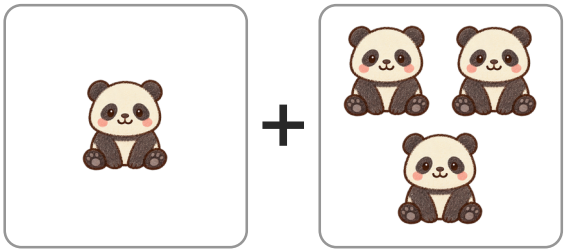
2 + 1 = 3

①



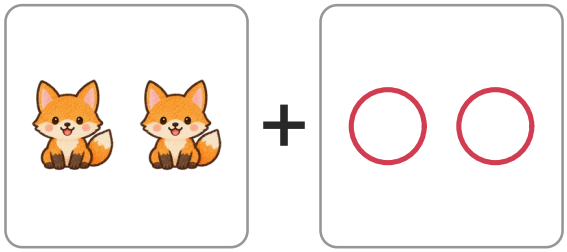
1 + 2 = 3

②



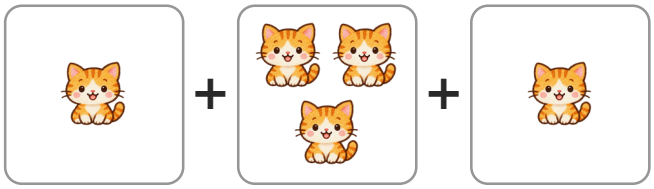
1 + 3 = 4

③



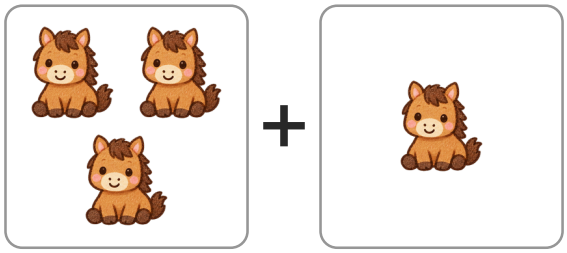
2 + 2 = 4

④



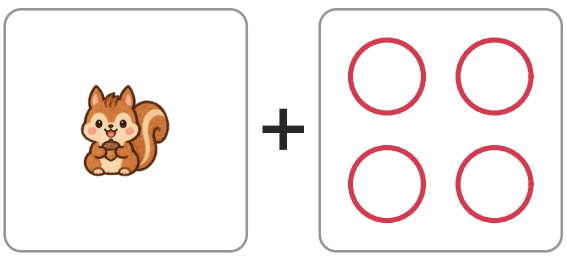
1 + 3 + 1 = 5

⑤



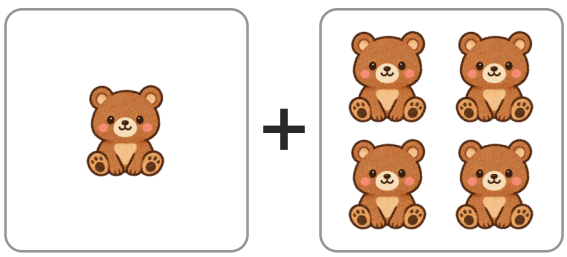
3 + 1 = 4

⑥



1 + 4 = 5

⑦



1 + 4 = 5